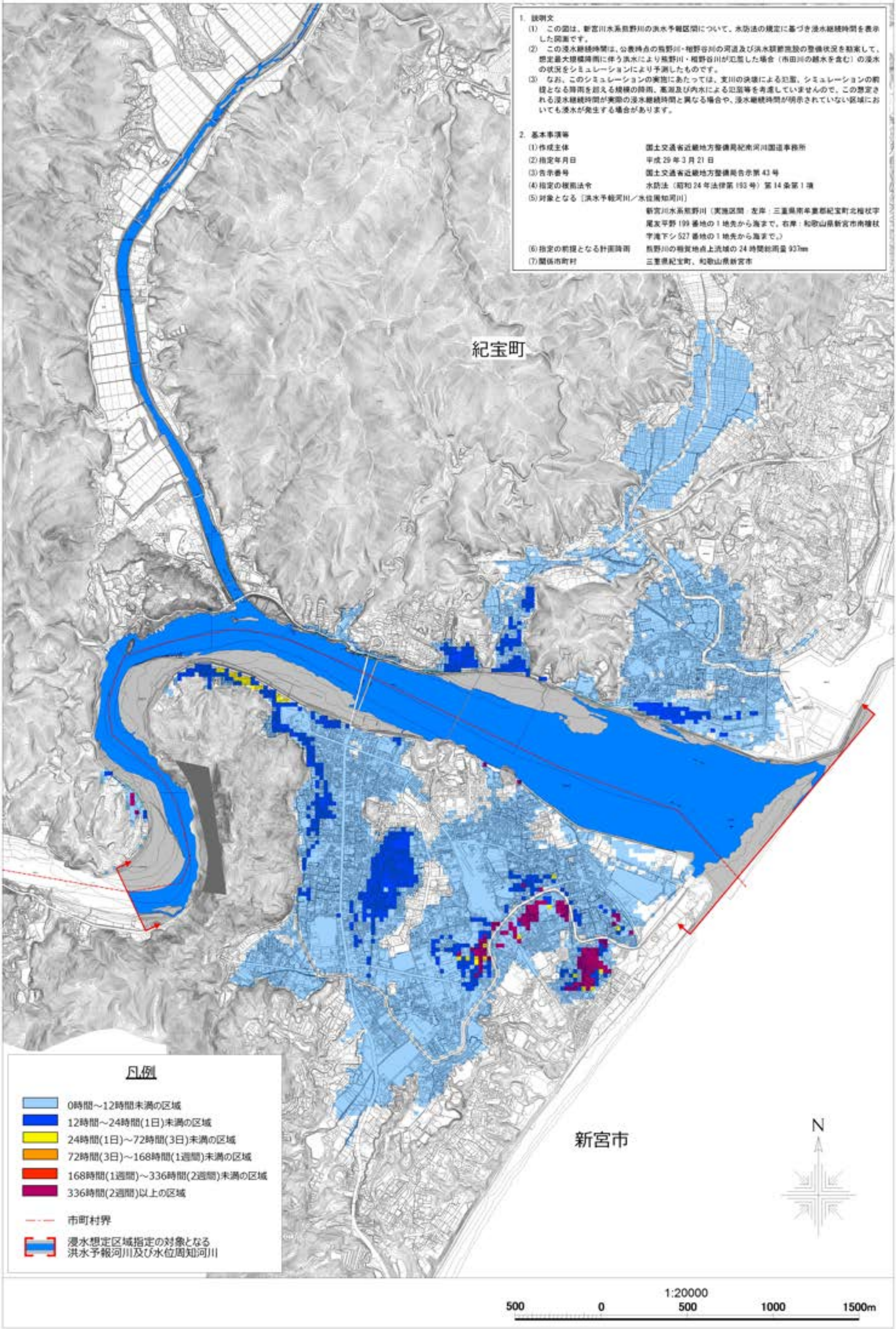
新宮川水系　熊野川　浸水継続時間（想定最大規模）



1. 説明文

(1)　この図は、新宮川水系熊野川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2)　この浸水継続時間は、公表時点の熊野川・相野谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により熊野川・相野谷川が氾濫した場合（市田川の越水を含む）の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)　なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等

(1)作成主体	国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所
(2)指定年月日	平成 29 年 3 月 21 日
(3)告示番号	国土交通省近畿地方整備局告示第 43 号
(4)指定の根拠法令	水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 1 項
(5)対象となる［洪水予報河川／水位周知河川］	新宮川水系熊野川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町北檜杖字尾友平野 199 番地の 1 地先から海まで。右岸：和歌山県新宮市南檜杖字滝下シ 527 番地の 1 地先から海まで。）
(6)指定の前提となる計画降雨	熊野川の明覚地点上流域の 24 時間総雨量 930mm
(7)関係市町村	三重県紀宝町、和歌山県新宮市